



第4回町議会定例会を見学する南富良野西小学校5・6年生、南富良野高校3年生の皆さん(12月15日)

第4回定例会概要 2~3 P 一般質問 4~6 P

議会の動き 6 P

令和3年第4回定

令和 3 年12月15日~17日

了しました。 とおり可決し、 9件を審議の結果、 特別会計補正予算6件の計 年度一般会計補正予算及び 関する協定の変更、 センター他更新工事委託に 全公共下水道南富良野浄化 度各会計歳入歳出決算を認 ました。その後、令和2年 員による一般質問が行われ 任委員会報告があり、 会運営委員会報告、 政報告、 での3日間と決めた後、 南富良野町特定環境保 会期を15日から17日ま 引き続き専決処分1 教育行政報告、 12月15日に招 1日目を終 令和3 総務常 原案の 1 議 集さ 議

書案4件についても審議の のとおり可決しました。そ おり可決した後、令和3年 いて審議の結果、 指定管理者の指定6件につ 第3日目の12月17日は、 について審議し、 般会計補正予算 議員提出による意見 原案のとおり可決し 原案のと 原案 追

> を終了しました。 全ての日程を終え、

令和3年第4回町議会定

令和2年度決算の認定

月 16 日、 すべきと決しました。 執行状況及びその事業効果 出決算の認定について、 などを精査した結果、 入財源の確保と歳出経費の た令和2年度各会計歳入歳 総務常任委員会に付託され 令 和3年第3回定例会で 17日の2日間、 歳 11

専決処分

○令和3年度一般会計補正 予算

とするものです。 帯に対する臨時特別給付金 5万円を追加し、歳入歳出 出の総額にそれぞれ167 費用の補正予算で、 0 総額を4億9660万円 18歳以下の子供のいる世 歳入歳

補助金

なもの
 一般会計補正予算の主

旧金山小学校校舎解体残 材処分工事

△127万円

定例会

ふるさと納税事業

後期高 担金 齢者療養給付費負

子育て世帯 への臨時特別 126万円

給付金 690万円

健康管理システム改修委 町 `医療対策協議会負担金 300万円

指定管理施設休業等支援 393万円

給付金 経営継承 発展支援事業 3944万円

かなやま湖湖水まつり 0 万円 開

催費負担金

東幾寅線整備事業 $\begin{array}{c}
\Delta \\
1 \\
5 \\
4
\end{array}$ 万円

橋梁定期点検負担金 △202万円

高等学校教員給与費 △809万円

△303万円

住宅等建設促進事業 3128万円 200万円

職員給与費

△795万円

1212万円

	金
2 6 0	
万円	

·高等学校教育振興会補助

部町親	
善交流事	9
事業負	2 6 0
担	万円

本

金

令和3年度各会計補正予算	補	正額	補 正 後
一 般 会 計		8400万円	45億8060万円
国民健康保険事業特別会計		11万円	2億7429万円
後期高齢者医療事業特別会計		△117万円	3787万円
介 護 保 険 特 別 会 計		0万円	2億9895万円
簡易水道事業特別会計		△1052万円	1億9119万円
公共下水道事業特別会計		△606万円	3億9220万円
町立診療所事業特別会計		783万円	8685万円
合 計		7419万円	58億6195万円

■指定管理者の指定(6件)

公の施設の名称	指定する団体	指定の期間
南富良野町高齢者生活福祉セン ターくるみ園	社会福祉法人南富良野町社会福祉協議会	令和4年
かなやま湖森林公園内かなやま 湖保養センター及びかなやま湖 研修センター	株式会社南富良野町振興公社	4月1日
かなやま湖畔キャンプ場	株式会社南富良野町振興公社	
かなやま湖オートキャンプ場	トキャンプ場 株式会社南富良野町振興公社	
かなやま湖ログハウス村	株式会社南富良野町振興公社	3月31日
南富良野町物産センター	株式会社南富良野町振興公社	

■協定の変更(1件)

協	定名	南富良野町特定環境保全公共下水道南富良野浄化センター他更新工事委託 に関する協定		
協	定の相手方	日本下水道事業団		
協	定の締結日		令和2年7月20日	
変	更 理 由	全体事業が完了し精算の結果による減額		
協 定 の 金 額 (うち取引に係る消費税 及び地方消費税の額) 変 更		変更前	371,900,000円 (33,809,090円)	
		変更後	365,100,000円 (33,190,909円)	

~議 決 さ れ た 意 見 書~

- ◆国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書
- ◆地球温暖化、海水温上昇に伴う水産漁業被害の解明と支援策を求める意 見書
- ◆コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める意見書
- ◆北海道農業の基幹作物てん菜の生産を守ることを求める意見書
- ※議決された意見書は、議長名でそれぞれの関係機関に提出しています。



中の をすることとしました。 引き続き閉会中の継続 3 民間医療機関に対する 各地区公民館分館 南富良野町住宅 道の駅再編整備につい また、 の継続調査を行いました。 駅再編整備について閉会 事 在り方について 年 去促進事業につい 一第 3 回· 業及び危険廃屋 次の4件につい 一定例会以降、 委員会では 建 解 設 施 体撤 設 調 令 道和 支 0 7

酒井 般質問 年夫 (要旨) 議員



1 福祉 7 灯油の導入につ

について伺う。 確認も含め、 きと思うが、行政報告での 世帯に対する支援を行うべ で 本町においても低所得者 に原油等が高騰している中 経済が低迷し世界的 支給の内容等

を判断する目安として1 要綱」に基づき、支援の支給 ついて事前に議論すべきと 知し理解してもらうために 名称の使い方や中身に た、制度を住民等に周 冬の生活支援事業実施 本町としては「高齢者 考え方を伺う。

> り、 で 者世 9 以上の高齢者世帯は55世帯支給状況については、65才 分の 非課税世帯の方を対象とし 者 0 で76万8千円である。 で に1世帯当たり1万2千円 て支援を行うこととしてお ひとり親家庭等医 が 世帯で10 10 ット 証 場 帯で世 該当世帯に対し11月中 定所得以下の 帯で10万8千円、 商品券をお配りした。 を所持している町民税 ル 0 ひとり親世帯は 帯全員 65 単 以上 が 方及び、 が非課 療費受給 80 の高 円 合計 以 税 齢

十分検討し、 を協議させていただく中でうと思われる。今後は内容 0 りにくく、ほかとは少し違 活支援」という形のため分か していきたい。 ほか沿線に対しても発信 町としては「高齢者等の 住民への周知 生

十分行き渡るような格好で で議論があってその趣旨が (1 ただきたい。 助成の仕方を今後考えて 事前に全員協議会等

民や沿線に対し知らせ、 マスコミ等を通じて広く住 同じ助成をするにしても 今

> 身も中身を熟知した上でこ 切にお願い申し上げる。 の事業が進められることを 中身については十分に議論 をさせていただき、議員自 後この制度の名称を含め、



るべきと思うが、 として具体的な3回目の接 も繰り上げ接種を検討して 通じてでも速やかに知らせ がっているので、 いると言っているが、本町 われると思うが、 3回目のワクチン接種が行 時 期 国・道の方針により 等、住民が知りた 広報等を いつ頃に 国として

なるの が伺

場合としては感染状況の悪 り、 とで準備を進めている。 後に3回目の接種を行うこ から原則8カ月以上を経過 通知に基づき、2回目接種 としており、現在、 も接種ができるということ 国と協議した上で6カ月で など特殊の状況下にあり、 化やクラスターが頻発する て接種を行うこととしてお 原則8カ月以上を前 種については、 ワクチン接種 方を対象に2回目 接種期間を短縮できる 新型コロ の 3 18歳以上の ナウイ 国からの 接種 口 提とし 目 から の接

下旬に高齢者福祉施い療従事者や消防職員、 歳以下の町民の方に3回 の接種を計画している。 旬 の入所者及び職員、 この場合、 旬に高齢者福祉施設など までに60歳以上の町民の 4月下旬、 1月下旬に医 氏の方に3回目 、6月中旬に59 3 月下 2 月

時期 これらを見極めた上で接種 41 やワクチンの供給状況な 本町としては国からの通 まだはっきりと見えて を前倒しできる状況に にもあるの

> 対応できるように取 り 組

期が決 現在 入った際には、 新し、周知していきたい。 行い、 により町民の皆様に周知を ては広報誌やホームページ 内させていただくとともに、 で速やかに住民に周知をす 国からいろいろな文章が 化が起きれ 町民の皆様には接種 の接種予定時期につい 行政が情報を得たり、 接種時期の状況に変 まり次第、 ば、 可能な範囲 その都度更 改めて案

い申し上げる。 るということをあえてお願

5

「なんぷ割 経済対策 しての 是非を問

回提案した経済対策事業は 見送ることとする

いうのは、

施設は 町内で一 である

現

状では

般客が

宿

当泊でき

実効性や効

果があるの

か疑

策と称するものがどこまで

と併せて2千円分の

地

3 対策について 染症の影響に伴う経済 新型コロナウイルス感

型コロナウイルス感染症

減 0 間

答

工業界からの要請 独での考案か、

かも併せて伺う。

ると確信を持って実施

か、

費を使い、

り得る。

しても、

日から翌日までしか使え が出たのか、 ことだが、どこからこの クーポン券を交付するとの 業に対する助成と地域 がいくつあるの クーポン券がどこで利用 れるのか等、 今 回 町 本町に宿泊施 この経 内 か、 の 宿 宿泊 限定 泊 済 話

> 名称で実施をする予定であ で、「なんぷ割事業」という 成と同様な趣旨で行うも

その中での宿泊費の助成 な要素ということだってあ る振興公社へのお手盛り ラーチしかないと思うが、 町長 この事業は長引く またこの話は行政 とりあえず町の 国の補助があると 町長が社長であ 本当に効果があ あるいは商 があっ ホテ する ル 新 単 単 設で、 努力をしていきたいと考え を ロナウイルスの早期沈静化 の開業を控える中、 新 になるものと考えてお されることで消費の底上げ 券については、 の宿泊利用者は1350名 た中での事業である。 を期待している。 願いつつ少しでも経済活 しい道の駅や民間ホテル への影響緩和を目指して 対象宿泊施設は現在3施 本事業による期間 町内で利用 クーポン 新型コ り、

現状ではラーチだけでは 宿舎になっており、 業は振興公社への行政のお いか。そうすると、この 光客が泊まれる宿泊施設は が、2施設は工事関係者の ならないのではないか。 手盛りであり経済対策に 酒井 町内に3施設という — 般 は 事 な 観

北海道が実施している「新し ある宿泊事業者に対して、 少により厳しい経営環境に 影響による観光宿泊客の

や「どうみん割」の

助

3900万円の赤字を被る、 による影響で今期ラーチは とは言っていない。 ラーチを支援しては駄目 コロナ

名当たり

宿 内

泊

費

の

額 泊

助 客

成 1

事

· 業 の

容は、

宿 半

> 大を併せて行うものである。 定クーポン券を交付して宿 泊者の誘客と町内の消費拡 中 それ きではないか。 きではないか。 にして、 れるような事業を考える 振興や住民が等しく受けら 特化せず、 いうのであれば宿泊だけに の指定管理料の論議をす ナによる赤字分全額 ならラーチについてはコ ナ対策関連の助 ならいっそ 改めて来年度以降 広く地元の商 経済対策と 成金 国 [からコ がくる をゼ ベ

に疑義をもっている。 この執行については非常 協議する必要がある。 再

きたが、 らすような事業とは異 種全体への経済効果をもた ことであり、 出 用 ウトドアガイドの方々の雇 また緊急雇用対策としてア 和2年度には一人1万5千 業者に給付金も支給し、 う言葉を使いながら商 いうのは、 ナ対策の中で経済対策とい |副町長| これまで町はコロ 業者に対する支援という の地域応援券事業も行 など様々な対策を行って をつなぎ留める費用の支 今回 あくまでも宿 [の経済対策と いろいろな業 なる 工事

> あったのも事実であ もらうのではなく、 いただいたが、 全部出してやれという話 ことを理解 至った経緯である。 んぷ割事業」を提案するに のような中から今回この「な いう公社内部からの ることもやっていきたい ちも努力して集客につなげ しても単に赤字を補填し に対して いただきた 振興 補助金 自分た 公社と Ď, 話 そ が لح 7

である。 のではないかと言った趣旨 言っているのであって、 れば違う方法がない 対策でしかない。そうであ回のこの対策はラーチ救済 れは全町民に及ぼす影響力 いている。 案件につい 金でもって補填してもいい 3900万円全部コロナの れが先ほどラーチの赤字分 を判断するものであり、 う言葉を使うとしたら、 度精査し 行政が経済対策と その ては中身をもう 直さない 意味からこの かと聞 かと そ 今 そ (1

提案であ 副町長 り 般 この 質 問 後 0 中 0 補 で

申し上げる。これからも皆 なることを期待する しっかりと行政を進めてい さん方がきちんと理解し、 員のご英断に心から感謝を させていただく。 でも努力し、 町 また、 長はじめ、 振興公社が少 いい経営に 行 政

あることを認 れることによる不公平 内容について再度検討した んぷ割事業」についての指摘 副町 事業については 長 対 象事業者が限定さ 酒井議員 め、 見送 今 回 ら o o -感が のこ り

改めて質問を継続するとい議長とで協議され、その後 でお願 う形で取り進めていただき 執行機関の いしたい。 皆 その 様 方

予算を計上するという手 について協議した上で には理事者も >あるの 題もある 算に計上し 再 理 度提案内 解する部 議 ると 員 0 補 意 11

議会の

令和3年11月~令和4年1月

11月3日 ○南富良野町功労者表彰式

12日 ○富良野圏域における河川整備促進 に関する要望活動(旭川市)

16~17日 ○総務常任委員会

20日 ○長谷川岳参議院議員国政報告会並 びに意見交換会

12月3日 ○総務常任委員会

○全員協議会

9日 〇議会運営委員会

16日 ○南富良野町商工会会長他来局 (令和4年度市町村補助金に関する 要請)

12月15日 ○南富良野町議会第4回定例会

~17日 ○議会運営委員会

○全員協議会

○総務常任委員会

○議会広報特別委員会

1月4日 ○南富良野消防出初式

6日 ○南富良野町新年交礼会

9日 ○南富良野町成人式

31日 ○総務常任委員会

○全員協議会

議会を傍聴してみませんか

町議会は、定例会が年4回(3月・6月・9月・12月)開かれ、そのほか臨時会が必要ある時に開かれ ます。

議会の傍聴は町政の運営状況や議員の活動状況を知るよい機会です。 定例会では議案審議のほかにも、議員が行政に質問をする「一般質問」も行われます。

お気軽にお越しください。皆様の傍聴をお待ちしております。

次の定例会の開催予定は (金) 3月10日 (木)~18日 です。

会議中継映像をインターネット(ユーチューブ) で動画配信しています。生中継と録画配信をしており、 いつでも視聴できますので、ぜひご覧ください。



※ 録画配信されるまでに時間がかかる 場合があります。



第 4 回定例会

定例会等の日程や議会だよりなども町のホームページからご覧いただけます。 http://www.town.minamifurano.hokkaido.jp